



エコが千代田の自慢です！

エコチヨ

Vol.7 2018 春号

Contents	p. 2	養蜂プロジェクト～千代田HONEYをもとめて～
	p. 3	CES環境活動普及助成制度
	p. 4-7	イベント報告
	p. 8-9	千代田区の自然を散策してみよう
	p. 10-11	2018年度上半期イベントカレンダー

千代田区環境まちづくり部環境政策課
(一社) 千代田エコシステム推進協議会
[春・秋 年2回発行]





養蜂プロジェクト ～千代田HONEYをもとめて～



(一社) 千代田エコシステム推進協議会が養蜂プロジェクトを開始してから、はや半年。日比谷図書文化館の屋上で、蜂たちはせっせと千代田区の花の蜜を集め続けています。蜂のお世話をさせていただくボランティアのみなさんのおかげで、ハチミツも一時期は大量に採れて困ったほど。蜜の量は、そのまま自然の豊かさの証しです。小さなプロジェクトですが、勉強しながら、手探りで進めています。みなさんも、蜂たちと一緒に、千代田の知られざる大自然を体感してみませんか？

ボランティアの応募、お問い合わせにつきましては、(一社) 千代田エコシステム推進協議会事務局に直接お問い合わせください。FAX、mail の場合には、お名前・ご連絡先をご記入ください。事務局から折り返しご連絡いたします。

- * 作業を行わない人が蜜蜂に刺されることはほとんどありません。
- * 巣箱の作業等で蜜蜂に接近する活動の際は、防護服を着用します。
- * ポイズンリムーバー(応急用毒液取り器)など救急セットも常備していますので、ご安心ください。

養蜂ボランティア お問い合わせ先
(一社) 千代田エコシステム推進協議会
mail : info@chiyoda-ces.jp
電話 : 03-5211-5085
FAX : 03-3221-3405
URL : <https://chiyoda-ces.jp/hachimitsu/entry/>



NEW! お知らせ

CES 環境活動普及助成制度

～ 4 月から始動！千代田区内で CO₂ 削減活動をする団体や個人に活動費用を助成します！～



どんな制度ですか？

千代田区内で CO₂ 削減の意識向上のための集まり、具体的には「学習会」「講習会」「講座」「イベント」「体験学習」などの活動を対象として助成を行う制度です。



誰が対象？

CO₂ 削減の目的のために、千代田区内で活動している「個人」「団体」「企業」が対象です。



対象となる期間は？

その年の 4 月 1 日から翌年の 3 月 31 日まで（1 年度内）に完了する活動です。（次年度も継続する場合は、新たに申請が必要。申請は事業実施の 3 か月前までに行ってください。）



助成される金額はいくらまでですか？

年度内 1 団体につき 1 件で、**3 万円**を限度に助成します。



対象となる経費は？

講師への謝礼金、会場費、材料費、広告費、講師やスタッフの交通費などと、参加者のために加入する保険料です。



対象とならない経費には、どんなものがありますか？

飲食費などです。



申請から助成決定までの流れを教えてください！

- ① 必要事項を記入した所定の申請書を（一社）千代田エコシステム協議会事務局に提出してください。所定の申請書は当協議会のウェブサイト (<https://www.chiyoda-ces.jp/>) からダウンロードできます。
- ② 申請内容を審査し、助成の可否を申請者に通知します。
- ③ 当協議会のウェブサイトで助成対象事業を周知します。
- ④ 事業の実施後、当協議会事務局に「助成事業完了報告書」を提出してください。報告書を審査して、助成金を交付します。



今年度の申請受付期間は？

平成 30 年 4 月 5 日～5 月 31 日です。申請書の受付は、先着順とさせていただきますので、早めの提出をお願いします。



お問合せ：（一社）千代田エコシステム推進協議会
電話： 03-5211-5085

詳細は、  **CES 環境活動** で検索！

11月23日（木・祝） 子どもゆめ基金助成事業 『身近な木のすごいパワーを 感じるワークショップ』 を行いました



「子どもゆめ基金助成活動」の助成を受け、葛西臨海・環境教育フォーラムの特別協力のもと、『すごい木のパワーを感じるワークショップ』を行いました。あいにくの大雨でしたが、午前中には日比谷公園にて樹木観察、午後は日比谷図書文化館でのアートプログラムを実施、子ども12人、保護者11人が参加しました。

樹木観察では、クスノキ、ヤシ、イチョウ、サクラを観察しながら、特徴・生息地・木が持っているパワーについて講師からの話を聞きました。クスノキには防虫効果があり、ヤシは台風にも強く、イチョウは太古から生きていて、サクラは腐っても生き延びる力を持つ、など知らないことがいっぱいでした！



午後のアートプログラムでは、子どもたちがそれぞれの木のパワーを理解した上で、自分が身に付けたいパワーをイメージした装飾品をデザイン、素敵な作品を作成しました。

保護者からは、「自然について考える良い機会になった」「このような機会を利用して木や自然を楽しんでいってほしい」などの声が寄せられました。

START! | | |



クスノキを観察しながら、クスノキの腐りにくいパワーについて、説明を聞きました。

アーティストの先生が、木の模様と木のすごいパワーをイメージした図をデザイン。子どもたちはこれを使って、自分が身に付けたいパワーを形あるものにデザインします。



クスノキの匂いパワーやヤシのしなるパワーで作ったネックレス（右上）はリフレッシュの時に使いたい。おしゃれにしたいときに使いたいのは、クスノキとサクラのパワーでデザインしたピンクのネックレス（左）。バッグ（右下）は、ヤシのいろいろな使えるパワーとサクラの変わるパワーでデザイン。



◀日比谷公園にある「首賭けイチョウ」の前で、イチョウのすごいパワーについて聞きました。イチョウで作ったまな板も見せてもらい、そのパワーを実感！

FINISH! | | |

10月21日(土) 第15回『福祉まつり』 に参加しました

千代田区役所とかがやきプラザで開催された第15回福祉まつりに参加しました。この催しは、千代田区に住み、働き、学ぶ、多くの人たちが、出合いやふれあいを通じて、ともに支えあう“ちよだの福祉コミュニティ”づくりを目的に毎年開催しているイベントです。

当CESのブースは、養蜂プロジェクトの紹介と、「カトー折り」の考案者、加藤祐一さんによる「カトー折り」を展示しました。

カトー折りは加藤さんのブログでも紹介されています。



▲カトー折りは、新聞やチラシを折るだけで災害時に役に立つ靴や簡易トイレが作れるペーパークラフト。この日は折り紙でミニチュアの靴を折りました
⇒「カトー折り」ペーパークラフトで広げるエコ
<http://blog.goo.ne.jp/kato911/e/eaefae2b9e5d3776e4a7c70e141f296ef>

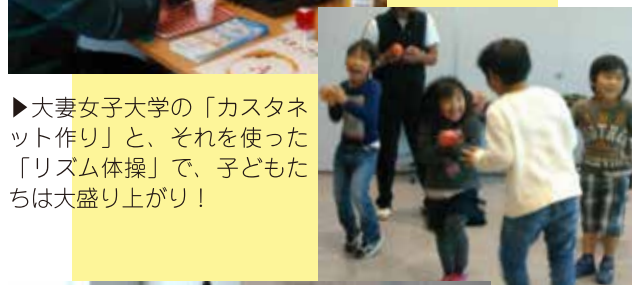
11月25日(土) 『エコ&サイクルフェア 2017/ 千代田のエコ自慢』 に参加しました

抜けるような秋晴れの暖かい一日、会場の千代田区役所の1Fと4Fで「みんなでCO₂を減らそう!!」をスローガンに、区的环境政策課、交通施策推進課、千代田清掃事務所、そして当協議会が準備を行い約400名のご来場の方々をお迎えしました。

当協議会は「子ども服の交換会」や「環境クイズ」の実施、「観葉植物の寄せ植え体験」「養蜂プロジェクト」と「エコで災害時に役立つカトー折りの紹介」などを行いました。

ほかにも地元大学や団体による「和グルミを使ったカスターネット作り」と「リズム体操」、「リメイク作品の展示とファッションショー」「ハーブを使った石鹸作り」「洗剤不用のアクリルエコたわし作り」「地中熱を知ろう!!」「エコな食を畑と江戸から考える」「エコかるた作りとグリーンマップ」などが展示されてたいへん賑わっていました。

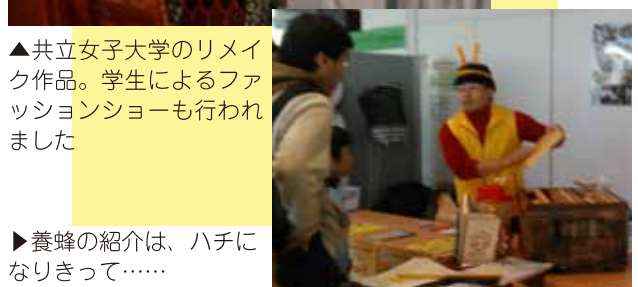
◀観葉植物を使った「寄せ植え」のワークショップ。子どもたちにも好評でした



▶大妻女子大学の「カスターネット作り」と、それを使った「リズム体操」で、子どもたちは大盛り上がり!



▲共立女子大学のリメイク作品。学生によるファッションショーも行われました



▶養蜂の紹介は、ハチになりきって……

1月18日（木） ちよだ生物多様性大賞 表彰式を行いました

「ちよだ生物多様性大賞」とは、生物多様性の活動を少しでも広げていこうと、生物多様性の保全に関する優れた活動を表彰する制度です。

平成29年度は、5件の活動を表彰しました。

また、受賞者から寄せられた自然や生きものの情報を、8ページにまとめていますので、あわせてご覧ください。



法政大学人間環境学部 高田ゼミ

千代田区の緑・水辺・生物の魅力
発掘と発信

都市の生物多様性に関わる「生物」「緑地」「水辺」「暮らしと文化」「周囲との関わり」の5つの視点から、千代田区の自然が持つ魅力を発掘し、学生の感性で調査・分析を行いました。そして、その魅力を冊子やSNSなどで積極的に発信しました。



川村善次さん

北の丸公園の植物観察記録

退職後23年にわたり、週に1～2回、北の丸公園の植物を生態系の視点から観察し続けています。これまで撮影した写真を、景観や樹木、野草、植物群落の遷移などの視点でまとめました。



安達優二郎さん

皇居周辺のアゲハ等の多様性に関する観察記録

2009年にアゲハを目撃したのを機に、現在まで毎週末、チョウやトンボの観察を続けています。動画と静止画で記録を残し、観察日、場所、変遷、種の特徴などをまとめています。



麹町学園女子中学校

北の丸公園の環境保全と生物多様性の学習

「みらいセミナー」の授業で、環境保全や生物多様性をテーマにした学習を行いました。講演や北の丸公園でのフィールドワークを通じて学んだ内容を学園祭等で発表しました。



トリプター

千代田区における身近な自然に親しむ活動

子どもの頃から身近な自然に親しんでもらえるよう、自然観察会やワークショップを開催するとともに、SNSなどを通じて区内の生きものや環境に関する情報を発信しています。



1月22日（月） 温暖化配慮行動計画書制度 表彰式を行いました

「温暖化配慮行動計画書制度」とは、オフィスなどの業務部門のCO₂削減のために、区内各事業所が普段行っている環境を意識した行動や施策について、区に報告していただく制度です。

平成29年度は264事業所から提出がありました。その中から特に優れた取組みをされている4社を表彰しました。



三菱地所株式会社



三菱一号館美術館展示室照明のLED化、環境月間やCSR推進月間の開催、「丸の内アンバサダー」や「丸の内エコ弁プロジェクト」の実施、エコキッズ探検隊の開催などが評価されました。



株式会社大塚商会



電力リアルタイム使用の見える化やエコパトロール、環境eラーニングの実施、環境情報の発信、「たのくんからの贈り物」（フードバンク）活動、地域清掃活動などが評価されました。



三井住友海上火災
保険株式会社



エコ整備・エコ車検の普及、環境コミュニケーションスペース「ECOM 駿河台」における環境啓発活動、環境関連イベントの開催などが評価されました。



NEC ネットサービス株式会社



電力やペーパーの大幅な削減、「伐採木」のチップ化再利用、グループ会社での「田んぼ作りプロジェクト」、ちよだ企業ボランティア連絡会の活動などが評価されました。

千代田区の自然を散策してみよう!

「ちよだ生物多様性大賞」(6 ページ参照)の受賞者から、千代田区に存在するたくさんの自然や生きものについて情報が寄せられました。ビルの多い千代田区ですが、ふと目を向けてみると、自然が多くあります。ぜひ足をのばして、千代田区の自然に触れてみませんか。

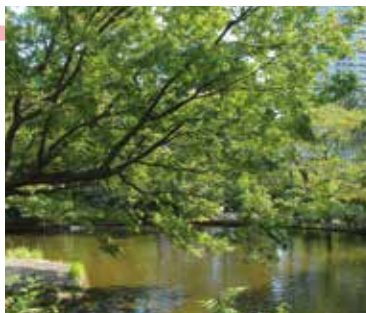
桜の名所としても知られる外濠公園。JR 飯田橋駅から四ツ谷駅まで約2kmにも及ぶ遊歩道は、散策にぴったりです。



外濠公園

飯田橋駅、市ヶ谷駅、四ツ谷駅より徒歩

清水谷公園のある紀尾井町は、江戸時代「紀伊」「尾張」「井伊」の屋敷があったことから、この名が生まれました。また、ホテルニューオータニにある40,000㎡もの広大な日本庭園は、どなたでも見学できます。



清水谷公園周辺

麴町駅、赤坂見附駅、永田町駅より徒歩

平成25年に開園110年を迎えた歴史ある公園です。千代田区では、毎夏日比谷公園で、セミが羽化する神秘的な瞬間を見る観察会も実施しています。

日比谷公園

霞ヶ関駅、日比谷駅、有楽町駅、内幸町駅より徒歩



靖国神社

九段下駅、飯田橋駅、市ヶ谷駅より徒歩

靖国神社の境内には多くの桜があり、気象庁が行う桜の開花宣言は、ここ靖国神社のソメイヨシノを基準にしています。



千鳥ヶ淵

九段下駅、半蔵門駅より徒歩



千鳥ヶ淵緑道は、千鳥ヶ淵戦没者墓苑入口から靖国通りまで伸びる全長約700mの遊歩道で、全国的にも有名な桜の名所です。千鳥ヶ淵戦没者墓苑には四季折々花が色鮮やかに咲き、その花々に生きものが集う姿もみられます。

ミヤマカラスアゲハ



アサギマダラ



三井住友海上 駿河台ビル・ 駿河台新館

御茶ノ水駅、新御茶ノ水駅、小川町駅、淡路町駅より徒歩

1984年に竣工した駿河台ビルは、周囲への植樹だけでなく、当時だと珍しい屋上緑化も行いました。生物多様性に配慮した緑化を行った結果、都会では珍しい野鳥や昆虫が増えてきています。



イロハモジ



アリアケスミレ



北の丸公園は昭和44年、昭和天皇の還暦を記念して開園し、一般公開されました。芝生や池、里山の木々や野鳥が好む実のなる木、花木などが数多く植えられています。

北の丸公園

九段下駅、竹橋駅より徒歩

大手町の森

大手町駅より徒歩



約3,600㎡にわたる広大な敷地に自然の森を再現した「大手町の森」は、多種多様な植物が季節によって風貌を変化させ、安らぎを与えてくれます。

2018 年度上半期イベントカレンダー

5月

5月12日(土)-13日(日)

11:00-17:00

10:00-16:00

みどりとふれあうフェスティバル
～感じよう みどりの恵みと木のぬくもり～
場所：日比谷公園（日比谷公園1-6）

どなたでも

①森で遊んだり、木に癒されたり、親子で楽しい「体験プログラム」②森の恵みを「食べて楽しむプログラム」③森のことを楽しく学べる「ステージプログラム」④全国の森の恵みの物産展、などさまざまなプログラムを実施。※区の森林整備連携事業や工作体験のブース出展もあります。

参加方法

直接会場へお越しください。

問合せ

みどりの感謝祭運営事務局 TEL:03-3719-3451
<http://midorinokanshasai.com>

5月

5月19日(土)-20日(日)

「ちよだ・つま恋の森づくり」植樹ツアー
場所：群馬県嬬恋村

在
住
勤
学



区と姉妹都市提携を結んでいる群馬県嬬恋村を訪れ、地元の人と一緒にミズナラの植樹をする、1泊2日のツアーです。自然観察や散策も行います。

定員 30 名

参加方法

電話、FAX

またはメールにてお申込みください。申込多数の場合は抽選。

申込期間

4月12日-26日

5月

5月24日(木)-6月1日(金)

ゴーヤの苗などの無料配布 / 緑化推進事業
場所：区内各所

在
住
勤
学
事業所
団体
どなたでも

区民や事業者のみなさまに、ゴーヤの苗などを配布します。夏の節電対策として、緑のカーテンを育てませんか？実ったゴーヤはおいしくいただけます。

参加方法

直接会場へお越しください。

申込期間

申込不要

日にち

時間

場所

5月24日(木)	10:00-12:00	麴町出張所
5月25日(金)	10:00-12:00	和泉橋出張所
5月26日(土)	10:00-15:00	区民ホール
5月28日(月)	10:00-12:00	神田公園出張所
5月29日(火)	10:00-12:00	神保町出張所
5月30日(水)	10:00-12:00	富士見出張所
5月31日(木)	10:00-12:00	万世橋出張所
6月1日(金)	10:00-15:00	区民ホール

6月

6月1日(金)10:00-15:00

ちよだ環境まつり
場所：区民ホール
(区役所1階) 他

在
住
勤
学
事業所
団体
どなたでも



6月は環境月間です。環境問題や省エネ・リサイクルについて多くの方に知ってもらうためのイベントです。

★スタンプラリー★展示コーナー★工作&体験教室★再生家具の無料抽選会★包丁とぎ(有料)★ゴーヤ苗の無料配布★園芸土の回収、など

参加方法

直接会場へお越しください。

申込期間

申込不要

6月

6月2日(土)13:30-15:30

環境月間講演会
「天達さんと一緒に考えよう地球温暖化と異常気象」
場所：区民ホール
(区役所1階)

どなたでも



今年は気象キャスターの天達武史氏をお招きして、異常気象と地球温暖化の関係やご自身のお話しをしていただきます。楽しい実験もありますよ。お子さんもぜひ！

定員 100 名

参加方法 申込書に記入の上、FAXにてお申込みください。電話・メールからも申込みできます。

申込期間

5月7日-18日

千代田区環境まちづくり部環境政策課と(一社)千代田エコシステム推進協議会のイベントを紹介します。みなさん、ふるってご参加ください。

6月 6月1日(金)-10月1日(月)

ちよだ生物多様性 大賞

場所：区内全域

在勤学 事業所 団体 どなたでも



生物多様性の活動をより一層広げていくことを目的に、区内で積極的に生物多様性の保全活動をしている方や団体を表彰します。

参加方法 応募用紙に必要な事項を記入し、写真等を添付して、環境政策課へメール、郵送、持参してください。

申込期間

6月1日-10月1日

6月 6月1日(金)-10月31日(水)

生きもののさがし

場所：区内全域

どなたでも



『千代田区生きもののさがしガイド』には、身近な水辺や緑地の環境のようすを把握することができる生きものが掲載されています。これに記載のある生きものを見つけた方は、ガイドについている「生きものレポート」を書いて、提出してください。

参加方法

6月1日～10月31日に見つけた生きものを11月15日までに提出。

提出期間

6月1日
-11月15日

7月 7月上旬～配布予定

冊子 地球環境学習のチャレンジ集 ～環境についてかんがえてみよう～

*区立小学校2・4・6年生には、学校を通して全員に配布します。

在勤学



夏休みを機に、環境学習に取り組んでみませんか？ 学習用の冊子を配布します。「地球温暖化とエネルギー」「生物多様性」「くらしとゴミ(資源)・くらしの中の水」の3つのチャレンジからひとつを選んで「取組シート」を提出してくれた方には、素敵な参加賞を差し上げます。

参加方法 記入した「取組シート」を環境政策課窓口までお持ちください。または学校にて取りまとめ、提出してください。

提出期限

10月2日まで

7月 7月25日(水)、8月3日(金)
(時間未定)

生きもののさがし& セミ羽化観察会

場所：北の丸公園、
日比谷公園

在勤学



小学生向けに、「生きもののさがし観察会」と「セミ羽化観察会」を開催します。「生きもののさがし」はミニ講義を聴いて公園へ、「セミ羽化」では夜の公園へ、観察に出かけます。千代田区の豊かな自然を体験できる一日です。

参加方法 未定(決定し次第、広報千代田及びHPにてご案内します)

申込期間

未定

7月 7月上旬～

区内一斉打ち水 用具の貸出

場所：環境政策課

事業所 団体



千代田区では8月1日の「区内一斉打ち水」を同時に行っていただける事業所や団体に、無料で、打ち水の用具の貸出しをしています。詳しくは、環境政策課までお問合せください。一緒に涼を呼び込みましょう！

参加方法 お電話、またはFAXにて、お問合せ・お申込みください。

お問い合わせ

環境政策課事業推進係
03-5211-4253

8月 8月1日(水) 16:30-
(雨天順延)

区内一斉打ち水

場所：区役所庁舎前、
他

在勤学 事業所 団体



千代田区では8月を「打ち水月間」とし、1日に区内の団体・個人・学校の皆様のご協力のもと、区内全域で一斉打ち水を実施しています。みなさんも参加しませんか？ お子さんには、象さんジョーロをプレゼント！

参加方法 用具貸出希望の場合は、FAXまたはお電話にてお申込みください。

申込期間

未定

(一社) 千代田エコシステム推進協議会の 活動に参加して CO₂ 削減に取り組みませんか？



(一社) 千代田エコシステム推進協議会では、区に関わる人や組織が取り組みやすい環境マネジメントシステム「千代田エコシステム (CES)」の普及・啓発に努めています。 **千代田 CES** で検索！

参加する

CO₂削減について学び、
考えていただくための
各種イベントや講座に
参加する

登録会員になって 情報を受け取る。

* 登録会員の会費は無料です。

メールまたは FAX にてご案内をお送り
します。お名前・ご住所・ご連絡先
(メールアドレスまたは FAX 番号) を
明記の上、下記までご連絡ください。

■ mail : info@chiyoda-ces.jp
■ FAX : 03-3221-3405

クラスⅢを 導入する

千代田区独自の環境マネジ
メントシステム(クラスⅢ)へ
参加し、監査と認証を
受ける

ISO14001 よりも安価で簡易に運
用できる環境マネジメントシ
ステムです。業務の効率化やコスト削
減効果が期待できるうえ、千代田
区の各種優遇制度も利用可能にな
ります。監査料 4 万円～。お見積
り等、お気軽にご相談ください！

■ TEL : 03-5211-5085
■ mail : info@chiyoda-ces.jp

会員になる

(一社) 千代田エコシステム推進
協議会の活動を支え、
一緒に運営する
会員になる

会員募集中です！

区分	正会員	賛助会員
教育機関	60,000 円	30,000 円
企業 (資本金 1 億円以上)	60,000 円	30,000 円
企業 (資本金 1 億円未満)	20,000 円	10,000 円
上記以外の 団体	10,000 円	5,000 円
個人	2,000 円	1,000 円

■ 会 員 (2018 年 3 月時点、敬称略・順不同)

企業 三菱地所株式会社、株式会社大塚商会、東京電力パワーグリッド株式会社銀座支社、東京ガス株式会社中央支店、東洋美術印刷株式会社、株式会社東畑建築事務所、前田建設工業株式会社、株式会社小学館集英社プロダクション、エコピープル支援協議会、徳和 FP カレント **教育機関** 学校法人日本歯科大学、学校法人法政大学、学校法人専修大学、学校法人明治大学、学校法人大妻学院、学校法人二松学舎、学校法人東京家政学院 **団体** 東京商工会議所千代田支部、千代田区商店街連合会、千代田区連合町会長協議会、公益財団法人まちみらい千代田、NPO 法人エコスクール推進協議会、2×3 スリーレッグ、千代田区商店街振興組合連合会、神田駅西口商店街振興組合、ちよだ@森の配達人、千代田区 **個人** 63 名

(一社) 千代田エコシステム推進協議会

〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 5 階

TEL : 03-5211-5085 FAX : 03-3221-3405

mail : info@chiyoda-ces.jp

『エコチヨ』へのご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

千代田区環境まちづくり部環境政策課

住所：〒102-8688

千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階

電話：03-5211-4255(企画調査係)

FAX：03-3264-8956

メール：kankyouseisaku@city.chiyoda.lg.jp



(一社) 千代田エコシステム推進協議会

住所：〒102-8688

千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階

電話：03-5211-5085

FAX：03-3221-3405

メール：info@chiyoda-ces.jp



発行・編集：千代田区環境まちづくり部環境政策課／(一社)千代田エコシステム推進協議会
ロゴデザイン：御茶の水美術専門学校 河内彩子様 発行日：2018年4月
*本誌に掲載された情報は2018年4月現在のものです。掲載された記事・写真・地図・イラスト等の無断転載・複製を禁じます。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用